

夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより

平成 29 年度 第 1 号
編集：NSH 推進課
発行責任者：下根浩明

金沢桜丘高校の『いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）』活動を紹介します。「夢への飛躍」という愛称には、「生徒一人ひとりが持っている将来の夢や希望に向かって大きく羽ばたいてほしい。」という願いが込められています。今後、桜高生の活躍や活動状況を報告することで、夢や希望の実現に向けたお手伝いをしていきたいと思います。

今回は、2年人文科学コースと自然科学コースの課題研究について紹介します。

課題研究スタート

課題研究とは

人文科学コースの課題研究 社会的事象に関する課題を設定し、グループで協働して探究する面白さを実感しながら、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を培う活動です。

自然科学コースの課題研究 科学に関する課題を設定し、観察、実験などを通して研究を行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに、創造性の基礎を培う活動です。

どちらも、6～7名の小グループに分かれて、国語、地理歴史、英語や数学、理科（物理、化学、生物）の研究を行い、石川県内の NSH 校の代表生徒が集い、研究成果の口頭発表及びポスターセッションを行います。（自然科学コースは 12 月、人文科学コースは来年 1 月）

6 月 23 日金曜日の 7 限目に、課題研究の開講式を行いました。

開講式



校長先生から、課題研究を始めるにあたり、お話をいただきました。

人工知能などが生活や職業にも入ってくる。知識だけではこの後の世界ではやっていけないというお話でした。



研究の分野ごとに、担当の先生を紹介しました。

各班に分かれて、課題研究のテーマ決めをはじめました。

